



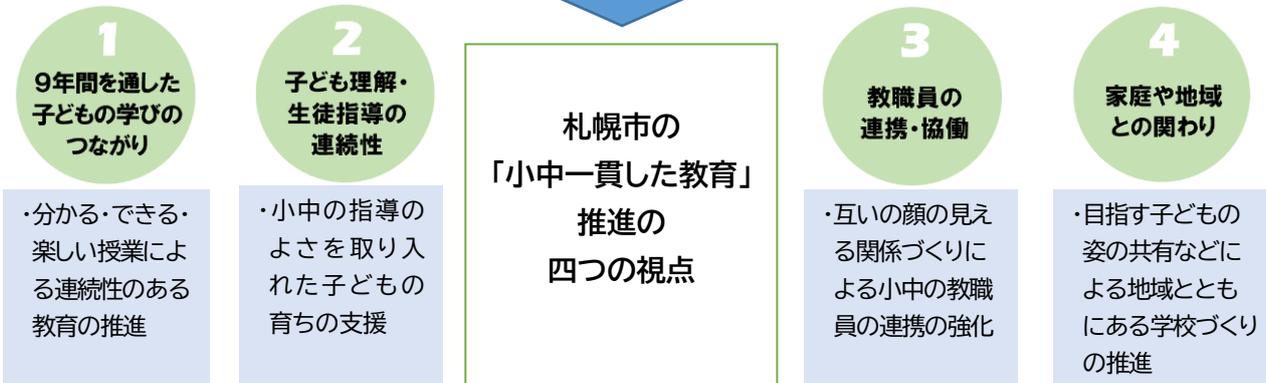
北野台中学校区 小中一貫した教育グランドデザイン



北野台中学校 北野台小学校

札幌市の「小中一貫した教育」の目的

「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において「知・徳・体の調和のとれた育ち」の一層の充実を図る



北野台中学校区の地域

- 北野地区の住宅地を校下にかかえ、厚別川やたかくら緑地などの自然環境に恵まれ、落ち着いた生活環境である。
- 教育に対する関心が高く、学校に対して協力的である。

北野台中学校区・目指す子ども

未来を見据え、自ら進んで主体的に活動する子ども

北野台中学校区の子ども

- やさしく素直で、落ち着いた学校生活を送っているが、9年間を通し、人間関係が固定しがちである。
- 学校以外の方々との関わりが十分でなく、主体性、積極性に課題がある。

学校教育目標

北野台中学校

「豊かに自己の未来をひらく生徒の育成」

1. 自ら学が意欲と主体的に生きる能力を育む
2. 自由と自律の精神と実践力を育む
3. 信頼と敬愛に満ちた心を育む
4. 心身共にすこやかでたくましい生命力を育む

北野台小学校

「豊かな人間性を育てる教育をめざして」

- 自ら学びとり 創造しようとする子どもを育てる
- 人間や自然を愛し 美への感動を大切にしようとする子どもを育てる
- 目標に向かって 最後までやりぬこうとする子どもを育てる
- 健康で たくましい体をつくろうとする子どもを育てる

具体的な取組

【知】 学ぶ力

- ・子どもが主体的に取り組む「課題探究的な学習」を取り入れた授業の充実を図る。
- ・さっぼろっ子「学び」のススメを活用し、家庭との連携による家庭学習習慣の定着を図る。

【徳】 豊かな心

- ・道徳教育の充実を図り、命の大切さ、自他を尊重する心の涵養を図る。
- ・自己肯定感、自己有用感を高め、多様性を認め合う活動の充実を図る。

【体】 健やかな体

- ・運動の楽しさやできる実感を味わわせる授業の充実を図る。
- ・自分の健康に関心を持ち、規則正しい生活を送る意識を育てる。

- 小中の教職員が顔の見える関係、意見交流できる関係を築き、円滑な連携を進める。
- 小中の児童生徒指導・支援の在り方を相互理解し、9年間を通した継続的な子ども理解に努める。

人間尊重の教育の推進

～子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくり～

推進に向けた三つの視点と具体的な取組

<視点1>

教職員の人間尊重の意識の向上

- 「人間尊重の教育」への共通理解
- 北野台中学校区の目指す子ども像の共有
- 9年間の連続性をもった、共通の子ども理解

【具体的な取組】

- ・小学校による中学校参観授業
- ・中学校による小学校授業参観
- ・小中合同の「人間尊重の教育」や「子ども理解」研修会

<視点2>

校種間連携による連続性のある取組の推進

- 「課題探究的な学習」を取り入れた授業の充実
- さっぽろっ子「学び」のススメを活用した習慣づくり
- 9年間の連続性をもった、共通の子ども理解

【具体的な取組】

- ・小中職員交流会(会場での実施や学校ICTを活用した実施)
- ・新入生保護者説明会
- ・中学校による出前授業

<視点3>

子ども自身が人間尊重の意識の高まりに気付く手だての構築

- 「さっぽろっ子自治的な活動」の推進
- 児童会と生徒会の連携による活動の推進
- 自己肯定感・相互承認・多様性の意識の向上

【具体的な取組】

- ・児童会・生徒会による挨拶運動
- ・小学校6年生による中学校行事見学
- ・特別の教科 道徳や特別活動での指導内容や指導方法の交流

【実施スケジュール】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
視点1	北野台中学校区の教育の理解				中学校による小学校授業参観や出前授業、小中職員交流会の実施		中学校行事等を通じた小中情報交流等の実施			小学校による中学校授業参観や小中職員交流会の実施		中学校教員による小学校訪問や小中引継ぎの実施
視点2		さっぽろっ子「学びのススメ」の活用	中学校教員による小学校体育の専科指導								新入生保護者説明会の実施	
視点3		児童会生徒会による活動交流	あいさつ運動				小学校6年生の中学校行事見学	特別の教科 道徳・特別活動等に関する交流			小学校6年生の中学校訪問	
推進	管理職会議	実務担当者会議	青少年健全育成推進委員会	管理職＋実務担当者会議		管理職会議	実務担当者会議		実務担当者会議		管理職会議	管理職＋実務担当者会議(反省)

小中一貫した教育に関する評価

- ・児童生徒の実態の他、各校学校評価アンケート及び学習アンケート、いじめアンケートをもとに、「小中校長会」「実務担当者会」「各校学校評議員会」で検討し、総合的に判断する。